

12月4日 誠真会館 合同審査会 合否結果

審査内容

氏名	基本手技	基本蹴り技	移動手技	移動足技	型	組手	補強	合・否	コメント
幼・少年部									
小池 玲	9	7	8	8	8	/	○	黄帯昇級	元気よく自信を持って行っているところは◎。 足技がいろいろミックスされているところがありました。熱意が伝わりましたのでOKです。
建島 史直	8	6	7	7	8	/	△	保留	蹴り技の技間違えが少しあり。内回し外回しなどしっかり言われた技ができれば合格です。 12月中旬に道場内で再審査致します。
岩元 健剛	9	9	10	10	10	/	◎	黄帯昇級	全体的にしっかりできています。力強さがあると直よし。 白帯以上の出来でした。
加木 有咲	9	9	10	10	10	/	◎	黄帯昇級	自信を持って多少間違えても力いっぱいがんばっておりました。 特に移動稽古・型は間違えが無く素晴らしかったです。
齋藤 洋人	7	7	9	8	8	/	△	黄帯昇級	蹴り技でバランスが崩れることが多かったですが、移動稽古も型も間違えなくしっかりと規定値を超えてきました。 稽古では毎回高く蹴りを上げる意識を持つよう。
岡野 柊一朗	8	8	8	8	8	/	△	オレンジ帯昇級	号令についていく。素早く反応する。そのあたりが出来るといいです。年齢を考えたらしっかり出来ております◎
福田 一也	7	8	8	8	8	/	△	オレンジ帯昇級	外受けがもたついてました。力の強さが全体的にないので普段から一発一発を力強く出すことを心がけよう。
大山 桔平	8	8	9	10	9	10	△	赤帯昇級	移動稽古が細かいところまで気を付けようとしているところは◎。基本稽古の足の位置やキレとスピードがもう少しあるとよかったです。
齋藤 心寧	8	7	8	6	6	9	△	再審査	前蹴り上げ・前蹴り・関節蹴り・横蹴りが混ざっておりました。 次回、この蹴りの違いを意識して修正できれば合格です。
本間 しほ	9	9	9	9	9	8	◎	赤帯昇級	全体的に正確に出来ております。 気迫と気合というところがなかったため、声を大きく。動作を大きく出せるといいです。 組手では、上段回しがキレイに出来ておりますので自信をもって行ってほしいです。
■ 赤帯以上から、審査基準が厳しくなります。									
岩井 隼翔	10	10	10	10	10	10	◎	青帯昇級	組手試合での優勝。 他の先生方からの評価もありました。 飛び級となります。

塩野 天暖	9	9	9	9	8	9	◎	水色帯昇級	技を器用にこなすところは素晴らしいです。引き手や目線なども一定に保てるといいです。前屈立ちが疲れてくると上がってくるのでそこを我慢できるようにしていこう。
小俣 春翔	9	9	8	8	8	10	△	水色帯昇級	腰の落とし方をもっとしっかり出来るといいです。後屈立ちの足の開きもあるので細かいところまで気を付けられるとよし。組手は、以前よりも立ち向かう強さが出ました。
戸田 遼太									
田口 大揮	8	9	9	9	9	8	◎	臙脂帯昇級	技自体の散らばりが気になりました。同じところにしっかり打つ精度を追究してほしいと思います。技の間違いはありませんので、全体的な正確さを持つようにしましょう。
三浦 如奈	10	10	9	9	9	10	◎	茶帯昇級	後屈立ちの前足が開くときがあるのでカトとカトは一直線上でしっかり意識する。移動稽古の蹴り技の際の手の下がりが若干あり。組手は◎
木下 和哉	10	10	9	9	10	10	◎	茶帯昇級	全体的にバランスがよく気迫がもう少しあると10点です。型も上手く緩急のバランスが◎
一般部									
和地 真由美									
齋藤 公德	9	9	8	8	7	10	◎	水色帯昇級	力強さは◎。細かい技の出し方に雑さがあるので特に型をしっかりやり込んでほしいと思います。前屈立ちの落としと技の精度をもう少しがんばってほしいです。

※補強審査は、一般は黄帯以上から、幼・少年部は、オレンジ帯以上から審査結果に影響致します。
 ※6点以下は、一つでもあれば不合格もしくは、保留になります。